

企画総務グループ打合せ（平成18年度 第3回）議事録（案）

- ・日時：平成18年9月25日（月）15:30～17:00
- ・出席者：東畑、岸田、末政、山崎、石井、戸塚、西川
- ・欠席者：荏本、柴田、高橋暁、高橋一紀、樋口

1. 企画総務G 前回議事録(6/20)の確認【別紙 - 1】

- ・承認された

2. 運営委員会(7/25)報告【別紙 - 2】

支部強化委員会(7/20, 8/29)報告【別紙 - 3, 4】

報告に関連して次の討議が行われた。

文京区区民大学講座の実施に関する確認（対応：事務局）

- ・文京区の広報を取り寄せる。
- ・各講師への日程を再度連絡する。
- ・文京区から謝礼を確認する。

特別会員に入会された損保2社へのヒアリング

- ・手紙で要望を尋ねる（対応：東畑委員長）

3. 企画総務G（担当，進捗状況，今後の予定）

(1) 支部強化委員会からの提案事項の進め方

CPD 制度を持っていない機関との講習会共催検討

- ・G-CPD は特別会員の講習会を CPD として認定できるシステムであることを武器にして、特別会員への勧誘にも繋げたい。
- ・大学の公開講座も CPD として認定してもらえることを周知する。

発注者との意見交換会

- ・学会と発注者側との協力関係を構築するために、11月下旬頃に、石原会長、太田副会長、および東畑幹事長と、各県土木幹部との会合を設ける。
- ・東京オリンピックに関わるテーマ（例えば、廃棄物地盤の技術的課題など）について、東京都港湾局へ協力の打診を入れる。（対応：山崎副幹事長）

(2) CPD 説明会（10/19）【別紙 - 5】

- ・説明の順序を入れ替える。「CPD に関する最近の話題について」を「地盤工学会継続教育システム（G-CPD）について」の前に行う。

(3) 出張講座【別紙 - 6】

- ・アンケートに対する回答が2件であったが、中学・高校の教諭からみて講演内容を具体的にイメージすることは難しいと思われる。アンケートの文言を見直して、再度、回答をお願いする。

(4) ニュースレターNo.10の進捗状況【別紙 - 7】

- ・提出された資料を承認した。

(5) 東京都防災展報告【別紙 - 8】

- ・講演が非常に好評であったので、関東支部でも「アフター6」として講演を企画する。（山崎副幹事 橋爪リーダー幹事）なお、会員の他に、非会員の損保や地方の自治体や公共団体にも案内を送る。

(6) 講習会

港湾の基準改定に関する講習会【別紙 - 9】

- ・各県 G の評議員およびリーダー幹事へ県や市にも案内するようにお願いします。
東京メトロ地下鉄 13 号線講演会
- ・評議員会を講演会の前に開催する。評議員にはこの講演があることを知らせる。
評議員会 (16:00 ~ 17:00) 講演会 (18:00 ~) (対応: 山崎副幹事長・石井)

(7) 工業高校の土質試験への支援

- ・報告事項なし。

(8) インターンシップ支援

- ・報告事項なし。

(9) 若手の友の会【別紙 - 10】

- ・会員の転勤時を考慮して、「正会員の会費減免」案を第一希望として、「若手友の会」を第二希望とする。
- ・理事会に関東支部からの話題提供として提出する。なお、資料を村上総務部長へ、CC で大西支部部長へ送付する。

(10) その他

Q & A

- ・「土と基礎」の講座「火山灰質土—その性質と設計施工—」などを参考に検討する。

TC33

- ・起案は関東支部で行うが、主催は国際部になるので、小関部長に内諾を得ることになった。

次回開催予定: 10月27日(金) 16:00 ~ 18:00